

2013年
2月18日
発行
第76号

北九州地区労連

発行：北九州地区労働組合総連合（〒802-0071 北九州市小倉北区黄金町1-4-9 山本ビル207号

TEL 921-0747

ホームページアドレス http://www.geocities.jp/k_roren/

Eメールアドレス

k_roren@ybb.ne.jp

FAX 921-0284

「変えよう 職場・地域と政治 勝ちとろう 賃金・雇用・くらしの改善」

「北九州で闘われている全ての争議の早期解決を！」



北九州春闘共闘連絡会は2月15日、ウエルとばたに於いて、総会及び学習会を開催しました。18団体、58名が結集し2013年春闘勝利に向けて、春闘方針を確認し、奮闘を誓い合いました。

第1部、総会は、建交労・入江委員長の開会あいさつで始まり、中山北九州春闘共闘連絡会議長の主催者あいさつ、つづいて、道下事務局長が運営要綱、役員体制、2013年春闘方針（案）を提案しました。

第2部の学習会には、福岡県民春闘共闘から、緒方満議長を講師としてお招きして、「2013年春闘の課題とたたかい」「改正労働契約法」の二つのテーマで講演をしていただきました。

春闘のたたかい、とりわけ、本来の労働組合のあり方、心構え、



福岡県春闘共闘 緒方議長

いつでもストライキを構えてたたかえる労働組合を構築しなければならぬ、ということを熱く語っていただきました。会場の参加者は大いに勇気づけられたと感じました。その後、7団体の代表が、現在労働者を取り巻くいろいろな問題を、それぞれの職種からの視点で分析し、意見として発表しました。

2月7日に福岡地裁小倉支部において、解雇無効を勝ち取った、後藤クリニックで看護師として勤務していた、戸田千泉さんは「不妊治療のために有給休暇を取ろうとしたら、拒否され、それを労基署に申告したら解雇された。悔しい思いを抱えて今まで裁判を闘ってきました。ここまで闘えたのは皆さんの応援のおかげです。」と述べました。

その後、北九州市教労、北九州地区国公、北九州市職労、福建労、年金者、健和会の各組合の代表者が、発



言しました。つづいて2013年春闘闘争宣言（案）が西弘孝国労北九州地区本部執行委員から提案され、春闘方針（案）、春闘スローガン（案）とともに満場の拍手で確認されました。

Fコープ生協労組の長田副委員長の閉会挨拶に続き、中山議長の団結ガバナウで、2013年、「世直し春闘」をめざす総会は大成功のうちに終了しました。総会も無事成功裏に終わり、いよいよ春闘のたたかいが本番を迎えます。

まずは要求を提出、粘り強く、力強く要求の前進を勝ち取りましょう。春闘共闘としてのたたかいとしては、2月27日に、「2013年春闘前進のための地域一日総行動」を実施します。多くの仲間に参加を呼びかけ、市内四つの駅頭での宣伝行動、行政、商工会議所、九電などに要請行動を行う予定です。ともに頑張りましょう。

雨上がり

先日、九州国立博物館にボストン美術館の展示品を観に行きました。

平安から鎌倉時代の物は全体に色が剥脱してよくわからず、作品保護のため照明は薄暗く結果「ふくん」という感想しかなかった。

室町から江戸時代の物はしつかりと色が残っており見応えがあった。この展示品の目玉、曾我蕭白の雲龍図は横10メートルと巨大で迫力があつた。

狩野派全盛のころ蕭白の絵は好まれなかったようです。明治時代政府の廃物毀積により生活に困った上流家庭や寺院が売り出し、ボストン美術館45万点以上のうち4分の1を日本美術品が占めているようです。

別会場で印籠の展示品もありました。これも海外所有です。半端な数ではありません。蒔絵もの、蒔絵と螺鈿の組み合わせなど細工の素晴らしさ、さすが日本の職人。私はこちらの方が好きでした。九博に行くとき前売り券を買ってなかった時、大宰府庭内のお店で前売り券の金額で売っているお店があるようです。